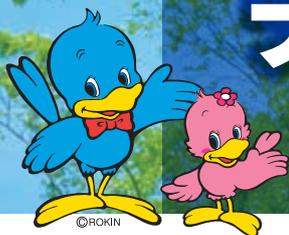


東北労働金庫

ディスクロージャー誌

2018年版

別冊



社会的責任と貢献活動

ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めた「ろうきんの理念」を実現するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開しています。

役職員一同、会員・組合員、地域の皆様の声に耳を傾け、地域社会とろうきんの持続的な発展をめざし、ともに歩んでまいります。

2018年7月

東北労働金庫 理事長 影山 道幸



地域社会の活性化に関する取り組み

● ろうきん森の学校

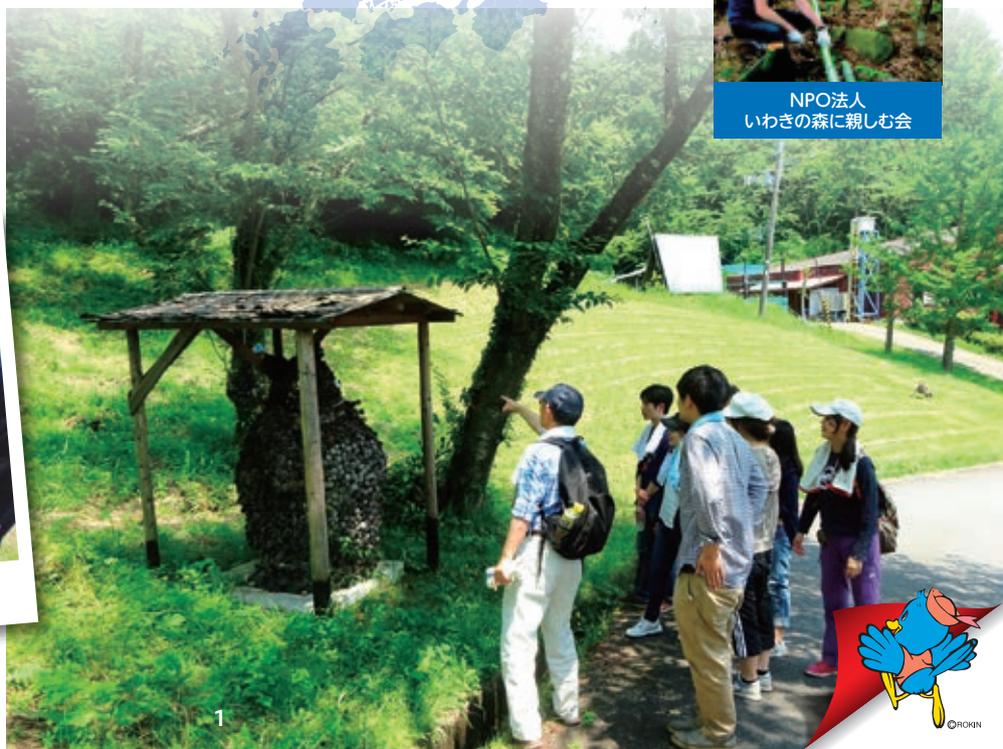
「ろうきん森の学校」は、労働金庫連合会が創立50周年記念社会貢献活動として、豊かな森の再生と環境問題に取り組む人材育成を活動の柱に、2005年10月に開校しました。

労働金庫連合会が活動資金を支援し、NPO法人ホールアース研究所を全国事務局として、全国5地区（福島、新潟、富士山、岐阜、広島）のNPO法人が実施する森林環境教育事業です。各地区のNPO法人がそれぞれの特色を活かしながら、自立した運営ができるよう、地域と連携した活動を行っています。

当金庫のエリアでは、福島県いわき市の「NPO法人 いわきの森に親しむ会」が森林整備・農作業、自然観察会や自然体験活動支援などの活動を行っており、2017年度は延べ8,856名の参加をいただいています。



【福島地区】“自然観察会”の様子



地域社会の活性化に関する取り組み

● 緊急避難所「こども110番」の対応

こども等を対象とした犯罪が多発しており、地域を挙げた防犯・安全対策が求められています。当金庫では、店舗ATMコーナーを“万一の時に避難できる場所”として提供しています。

【設置店舗】

一関支店、北上支店、奥州支店、久慈支店、新塩釜支店、石巻支店、長町支店、仙台東支店、大館支店、大曲支店、米沢支店、山形北支店、福島支店、原町支店

【利用方法】

- ①街頭で危険を感じた時に、店舗ATMコーナーの「こども110番」ボタンを押してください。
- ②ボタンを押すと、自動ドアがロックされ、スピーカーを通じて警備会社が子ども等への声かけや不審者への警告を行い、避難者の保護に出动します。
- ③なお、事件と認知した場合は、警備会社より110番通報します。



一例：米沢支店設置の「こども110番」

● 「高齢者等見守り活動」への協力

“高齢者等にやさしい地域づくり”をめざした自治体の「高齢者等見守り活動」へ協力し、協定覚書の締結や事業所登録等を進めています。

【自治体名】 むつ市、十和田市、釜石市、奥州市、岩沼市、南相馬市

● 職場体験学習などへの生徒の受け入れ対応

文部科学省では、生徒が社会体験を通して働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学び、一人ひとりの望ましい勤労観や職業観を育むために「職場体験活動(学習)」を推奨しています。

当金庫では“社会的役割発揮”をめざし、2017年度は8校から生徒を受け入れました。

【県ごとの内訳】 岩手県3校、山形県4校、宮城県1校

● 寄付講座への講師派遣

当金庫は、「学生が労働の場で自分の身を守り、今後の企業活動に役立てる」ことを目的に、各県連合と提携し、年に一度、岩手大学・山形大学の「寄付講座」に講師を派遣しています。この講座では、ろうきんの理念や歴史、労働金庫運動等について講義を行っています。

● 「高校生・若者のための消費者講座」への講師派遣

当金庫は、福島県労働福祉協議会が主催する「高校生・若者のための消費者講座」にろうきん職員を講師として派遣しています。

この講座は、“これから社会を担う若者を金融トラブルから守る”ことを目的としており、お金に関する基礎知識を身につけていただいています。

2017年度は9校で開催され、455名の生徒が受講しています。

● ろうきん5R運動

企業の社会的責任(CSR)を果たすため、地球温暖化防止に向けて以下の項目を基本とした取り組みを継続実施しています。

- 冷暖房の適正温度設定を実施し、省エネに努めています。
- 夏季は軽装による執務を実施しています。

● ふれ愛の森・ロッキー【山形県本部】

水と森を守るとともに、会員・市民の皆様の自然とのふれあいの場や各種レクリエーションの場として活用いただくことを目的に、1998年に西藏王にオープンしています。

● ろうきん杯 学童軟式野球大会の開催 【旧角館支店】

2017年度で21回を迎えた本大会は、「地域への貢献と青少年の健全な心身の育成」をテーマに開催しています。なお、角館支店は2018年3月12日に大曲支店への店舗再編成を実施しており、今後は大曲支店を開催店舗として継続開催します。

優勝 田沢湖イーグルススポーツ少年団
準優勝 神代若鮎野球スポーツ少年団

● ろうきん杯学童軟式野球 山形県選手権大会の開催 【山形県本部】

青少年の健全な精神と身体の育成・地域社会の発展に寄与することを目的とし、1988年より毎年地区大会と県大会を開催しています。2017年度は第30回の記念大会として、県大会は各地区予選会を勝ち抜いた例年より4チーム多い12チームにより開催しました。

優勝 天童南部小リトルファイターズ(山形地区代表)
準優勝 沖郷ホープス(米沢地区代表)

● ろうきん杯争奪 福島県ユース(U-15) サッカー選手権【福島県本部】

中学生の健全な心身の育成と地域間交流を重ねることを目的に、高円宮杯ユースサッカー選手権争奪を兼ね、福島県本部主催により県内各地区予選と県大会を開催しています。

優勝 FCレグノワ
準優勝 Jヴィレッジスポーツクラブ
第三位 ビアンコーネ福島
アストロンジュニアユース

NPO・ボランティア団体等への支援

● NPO事業サポートローン

NPOの経済的自立や社会的地位の向上を金融面から支援することを目的として、2007年12月より取り扱っています。

● 自治体提携によるNPO融資制度【宮城県本部】

2005年度から宮城県との提携融資制度を開始し、地域課題に取り組むNPOの資金ニーズを支援しています。

● 「2017年度東北ろうきん復興支援助成金制度」

東日本大震災により甚大な被害を受けた地域で復旧・復興・被災者支援に従事するNPOやボランティア団体の活動支援を目的として2012年度に「東北ろうきん復興支援助成金制度」を創設し、助成を行っています。

2017年度は39団体から応募を受け、選考の結果、10団体に対して1団体あたり30万円の助成金を交付しました。



	団体名	所在地
1	NPO法人 ふうどばんく東北AGAIN	宮城県 富谷市
2	タオル帽子会 あいづ	福島県会津若松市
3	NPO法人 ほっぶすてっぶ	宮城県 仙台市
4	特定非営利活動法人 ピースジャム	宮城県 気仙沼市
5	特定非営利活動法人 まんまるママいわて	岩手県 花巻市
6	南相馬市鎮魂復興市民植樹祭応援隊	福島県 南相馬市
7	放課後こどもクラブ Bremen	宮城県 石巻市
8	一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム	宮城県 仙台市
9	特定非営利活動法人 福島就労支援センター	福島県 福島市
10	特定非営利活動法人 あいの実	宮城県 仙台市

生活応援運動の展開

生活応援運動は、「生活設計サポート」「生活防衛サポート」「生活改善サポート」を運動の3つの柱とし、勤労者の生活のうち「お金」にまつわる諸問題を、勤労者のための金融機関である[ろうきん]が会員組合および推進機構との連携のもとで情報を共有し相談を受け、具体的解決をめざして取り組んでいます。

多重債務対策の取り組み

2006年12月の貸金業法改正を踏まえ、これまで以上の多重債務対策がろうきんに求められるとの認識から、2007年3月、全国労働金庫協会に「生活応援運動・多重債務対策本部」を立ち上げ、同年7月までに全国13金庫が同様の対策本部を設置しました。同年10月より、全国ろうきん統一施策として「多重債務対策特別強化月間～お金の問題! 気づきキャンペーン～」を実施し、啓発・救済活動の一層の強化を図っています。

2016年には、個人の自己破産申立件数が13年ぶりに増加に転じており、改めて多重債務対策が重要になっています。当金庫としては金融庁が進める「多重債務者相談強化キャンペーン2017」を通して、相談窓口の周知活動を継続実施しています。また、職域や学校等での研修・学習会の開催、講師派遣、各種情報の提供などを通じた予防運動の一層の強化・救済活動の強化を進めています。

	2017年度
相談件数	160
当金庫の借換えローンの利用	86

(注)「当金庫の借換えローンの利用」は、年度中に融資実行した件数を記載しています。

	2017年度	
	開催回数(回)	参加人数(人)
マネートラブル関連	149	3,029
マネートラブル以外の生活応援関連	1,742	32,713
合計	1,891	35,742

自然災害に係る取り組み

自然災害(地震・台風・大雨・大雪等)により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。ろうきんでは、復興に向けた支援として、以下の災害関連ローンを取り扱っています。

◆熊本地震

災害救援ローン(無担保): 2019年3月末日までの受付、2019年5月末日までの実行分

福祉金融機関としての預金・融資制度

預金

◆ろうきんふれ愛預金

地域の社会福祉施設等の支援を目的とした「ろうきんふれ愛預金」を取り扱っています。

概要はP4に記載しています。

融資

「奨学金借換え融資制度教育ローン“Yo.Ri.So.!”(よりそい)」

現在、学校進学の際に利用した「奨学金」について、奨学金の返済負担が大きな社会問題となっています。当金庫では、返済負担軽減を目的とした低利な制度を新設し、返済見直しのご相談に応じています。

2016年10月取り扱い開始

国との連携による融資制度

雇用保険を受給できない方や公共職業能力開発施設に通う訓練生を対象にした融資制度は下記のとおりです。

- 求職者支援資金融資制度 2011年10月取り扱い開始
- 技能者育成資金融資制度 2011年5月取り扱い開始

利用状況

	求職者支援資金融資制度	技能者育成資金融資制度
件数	127	557
融資残高	30,424	490,086

(単位:件、千円) (2018年3月末現在)

●教育訓練受講者支援融資制度

2014年10月取り扱い開始

※制度概要はディスクロージャー誌(本冊)P41の「貸出業務のご案内」に記載しています。

地域社会を支援する取り組み

● 社会貢献目的定期預金「ろうきんふれ愛預金」による寄付金の贈呈

当金庫は2012年10月より、地域の社会福祉施設等の支援を目的とした社会貢献目的預金「ろうきんふれ愛預金」をお取り扱いしています。

この預金は、お客様からお預けいただいた定期預金の適用金利を「定期預金(1年もの)店頭表示金利から30%を減じた金利」とさせていただき、その金利差分の利息相当額に当金庫拠出金を加えた金額を、東北6県の福祉団体・福祉施設・NPO団体等へ寄付させていただいています。

「社会貢献したいが、どうしたら良いかわからない」「寄付をいつどこにしたら良いかわからない」という方にも、気軽に参加いただける社会貢献活動です。寄付金贈呈は2013年度より実施しており、2017年度は44団体に総額410万円を贈呈しています。

社会貢献目的預金「ろうきんふれ愛預金」の概要



団体名	所在地
泉の園 のぞみの家	二戸郡一戸町
いずみワクワク食堂	仙台市
一般社団法人 BIG UP石巻	石巻市
岩手更生会 緑生園	盛岡市
岩手県障がい者作業所連絡協議会	盛岡市
小国町手をつなぐ育成会	西置賜郡小国町
グループホームこぶし	西置賜郡白鷹町
公益社団法人 認知症の人と家族の会山形県支部	山形市
五所川原市ボランティア連絡協議会	五所川原市
さげがわりハビリセンター	最上郡鮭川村
社会就労センターひめかみの風	盛岡市
社会福祉法人 安積愛育園 地域生活サポートセンターパッソ	郡山市
社会福祉法人 憲心会 障害者支援施設只越荘	気仙沼市
社会福祉法人 賢心会 りんどうの家	会津若松市
社会福祉法人 さくらんぼの里 障がい福祉サービス事業所「のぞみの家」	山形市
社会福祉法人 誠心会 ふじみの園	いわき市
社会福祉法人 相双記念会 ふきのとう苑	相馬市
社会福祉法人 つばき福祉会 父の夢	福島市
社会福祉法人 槃特会 指定障害者支援施設はんとく苑	登米市
社会福祉法人 牧人会 はなわ育成園	東白川郡塙町
社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会	東村山郡山辺町
就労移行支援事業所「勇氣」下北	むつ市

団体名	所在地
障がい福祉サービス事業所「極楽麦酒本舗」	米沢市
地域生活支援センター 天花	天童市
特定非営利活動法人 あおぞら作業所	黒石市
特定非営利活動法人 アシスト	酒田市
特定非営利活動法人 工房JOYさあくる	大館市
特定非営利活動法人 シャーローム	上北郡七戸町
特定非営利活動法人 ハート・かまくら	横手市
特定非営利活動法人 はまなす会 ゆうゆう作業所	由利本荘市
特定非営利活動法人 はらっぱ	東置賜郡川西町
特定非営利活動法人 びいらへじょ デイサポートセンター「じゃんぶ」	山形市
特定非営利活動法人 ひびき 放課後等デイサービス POCCかみのやま	上山市
特定非営利活動法人 フードバンク岩手	盛岡市
特定非営利活動法人 ほのぼの 自立支援センターほのぼの	秋田市
特定非営利活動法人 来夢の里	八戸市
特定非営利活動法人 リンク・障害者の生活と就労を支援するネットワーク 就労継続支援事業所 ないすらいふ	弘前市
特定非営利活動法人 ワークしのめ	能代市
西川町心身障がい児・者をもつ親の会 「ともしび会」	西村山郡西川町
ふうあの家	青森市
フレンドシップいわて 虹の家	胆沢郡金ヶ崎町
三川町ボランティア連絡協議会	東田川郡三川町
宮城野子ども食堂	仙台市
山形県視覚障害者福祉協会村山支部	村山市

● 障がいを持つ方の自立および就労支援の取り組み

ウインターキャンペーン2017では、東日本大震災で被災された会員が製造した商品をキャンペーン景品として選定しています。また、景品に貼る“ろうきんステッカー”の貼付作業においては、東北6県の福祉施設に委託するなど、地域社会への支援をめざしています。



就労サポートセンター「あがいん」での作業の様子



● 福祉作業所商品購入の取り組み【岩手県本部】

県内の福祉作業所支援のため、福祉作業所で販売している商品を購入し「ろうきんふれ愛預金」をお預けいただいた方に、お礼として差し上げています。

2017年度は県内福祉作業所6ヶ所から合計400個の商品を購入しました。